

呪術廻戦 第1期 第12話

タイトル:いつかの君へ

キャラリスト:

虎杖 悠仁、五条 悟、七海 建人、伊地知 潔高、猪野 琢真、吉野 順平、両面宿儺、真人

Japanese script from Netflix subtitles (kitsunekko.net)

English translation from Gogoanime subtitles

Transcribed and organized by Kiriban

Do not ask for permission to edit. Please read my [FAQ](#) for more usage details.

虎杖 俺は行くよ...ナナミン。

七海 駄目です。理由は、今朝も言いましたね。

 帳まで下りたとなると、やつは生きている上、里桜高校にいる可能性が高い。

呪いたち ウウウ...

七海 すぐ戻ります。虎杖君は待機しててください。

 (考え) 言っても無駄でしょうね。

 そういうわけなので、あと任せます、猪野君。

猪野 ええっ！

七海 何か問題でも？

猪野 あっ、いや～、数がさあ...多いよね。しかも人間なんでしょ？

七海 1級呪術師推薦の件、引き受けてもいいですよ？

猪野 うっ...フツ...頑張るぞ～！おお～！

虎杖 どいてくれ、伊地知さん。

伊地知 私たちの仕事は人助けです。その中にはまだ、君たち学生も含まれます。

 私はもう、間違えない。

行ってはいけません、虎杖君。

虎杖 (考え) ごめん、伊地知さん。

虎杖 何してんだよ...順平！

吉野 引っ込んでろよ、呪術師。

虎杖 ううっ！

吉野 澱月！

虎杖 うっ！

(考え) クラゲの式神？中に入られると、打撃が効かない？

吉野 もう一度言う。引っ込んでろよ、呪術師！

関係ないだろ？

虎杖 それはお前が決めることじゃねえ！

吉野 無闇な救済に、何の意味があるんだ？

命の価値を...履き違えるな！

虎杖 うわっ！

吉野 霊長ぶってる人間の感情、心は、全て魂の代謝、まやかした！まやかして作ったルールで僕を縛るな。

奪える命を奪うことを止める権利は、誰にもない。

そこで寝ててよ。僕には戻ってやることがある。

うっ....

真人 (過去) 順平の術式は...毒だね。

(過去) 呪力から精製した毒を、式神の触手から分泌する。毒の加減、式神のサイズや強度の可変は、これから覚えればいい。

(過去) 普通の術師が時間をかけてつかむ感覚は、俺が教えられるから、すぐに戦えるようになる。

(過去) 順平、才能あるよ。

吉野 (過去) あっ...ハッ...

虎杖 誰に言い訳してんだよ。

うううっ！うっ...くっ...

うっ...

ううっ！ううっ！ううっ！

うああっ！うあっ！

吉野 うぐっ！

(考え) なんで？澱月の毒が効かない？

ぐっ！かはっ...うっくっ...

なんで邪魔をする？なんで...なんで...なんで！

くっ！

あっ...

(考え) 空中...身動きが取れない！

(考え) いや、潰すなら、着地寸前！

虎杖 うっ...ううあっ！うっ...うあっ！

吉野 うっ...くっ...

虎杖 順平が何言っていたか...ひとつも分かんねえ！

吉野 くっ...ああ...

虎杖 それらしい理屈をこねたって…。

五条 (過去) 式神使いは、術師本人をたたきな。

虎杖 お前はただ…

吉野 ハッ…！

虎杖 … 自分が正しいって思いたいだけだろ？

吉野 うっ！

虎杖 順平の動機は知らん。何か理由があるんだろ。

 でも、それは本当に…あの生活を捨ててまでのことなのか？

吉野 う…ううっ…。

虎杖 人の心がまやかしなんて…あの人の前では言えんのかよ！

吉野 人に…心なんてない…。

虎杖 お前まだ…。

吉野 ないんだよ！

虎杖 ハッ…。

吉野 そうでなきゃ…そうでなきゃ…母さんも僕も…人の心に呪われたっていうのか！

 そんなの、あんまりじゃないか？もう何が正しくて…何が間違っているのかも…。

 なっ…。

虎杖 ううっ…。

吉野 なんでよけないんだよ…。

虎杖 ごめん…何も知らないのに…偉そうなこと言った。

 何があったか話してくれ。

 俺はもう、絶対に順平を呪ったりしない。だから…。

 そんな…母ちゃんが…。

順平、高専に来いよ。

バカみてえに強い先生とか...頼りになる仲間がいっぱいいるんだ。

みんなで協力すれば、順平の母ちゃんを呪ったやつも、きっと見つかる。必ず報いを受けさせてやる！

一緒に戦おう！

ハッ...

真人 フッ...

虎杖 誰だ？

吉野 あっ...

虎杖 (考え) 何だ、こいつ...人？

真人 はじめましてだね...

虎杖 (考え) 違う。この感じ...

真人 ... 宿儺の器。

吉野 待って！

虎杖 えっ...

吉野 真人さん！

虎杖 うっ！ぐっ...

(考え) バカか、俺は！継ぎはぎ顔の人型呪霊！ナナミンが言ってたまんまじゃねえか！

逃げろ、順平！

吉野 あっ...

虎杖 こいつとどんな関係かは知らん！けど、今は逃げてくれ！頼む！

吉野 虎杖君、落ち着いて！真人さんは、悪い人じゃ...あっ...

悪い...人...

真人 順平はさ、まあ頭いいんだろうね。

吉野 ん…。

真人 でも、熟慮は時に短慮以上の愚行を招くものさ。

虎杖 ううっ…うっ…。

真人 君ってその典型。

順平って、君がバカにしている人間の…その次ぐらいにはバカだから。

吉野 うっ…。

真人 だから、死ぬんだよ。フフツ…。

(考え) 無為転変。

吉野 アア…ウアアア…。

真人 さあ…ラウンド2だ。

吉野 ウウウ…。

虎杖 順平…。

吉野 ウウ！

虎杖 ぐっ…。

吉野 ウウ！

虎杖 順平！

吉野 ウウ！

虎杖 しっかりしろ！今治してやるから！

吉野 ウウ…ウウ…ウウ…。

虎杖 宿儺…宿儺～！

宿儺 何だ？

真人 ヒツ…。

虎杖 何でもする！俺のことは好きにしてい！だから、俺の心臓を治した時みたいに、順平を治してくれ！

宿儺 断る！ウヒヒヒヒ！

真人 うん…。

虎杖 てめえ…。

宿儺 ヒヒツ…ウハハッ！

(考え) いいぞ。あの縛りはしっかり忘れてるな？

愉快、愉快！矜持も未来も、お前の全てをささげて俺に寄りすがろうと！

何も救えないとは…。

真人 (考え) 縛りを断った？魂の形は反転術式でどうこうなるものではないけれど…他人を治すのは専門外か？

宿儺 惨めだなあ。この上なく惨めだぞ、小僧。ヒヒヒヒ！

真人 (考え) でもまあ、俺の狙いはここからだし、これはこれで…。

ククツ…ククク…。

宿儺、真人 ハハハハ！ハハハハ！ハハハハ！

虎杖 (考え) ああ、そうか。こいつらは、どこまでいっても…「呪い」なんだ。

吉野 ゆ…うじ…な…んで？

真人 ハハハハ…ウハハハ…ハハハハ…あっ、もう死んだ？ああ、ちょっと乱暴に形変えたからねえ。

フー…こんなもんかな？

(考え) 変わった打撃だ。面白い！

けど残念。効かないよ。魂の形を保って…。

ん？

(考え) なっ…どうということだ？

(考え) 魂の形ごとたたかれた…。

(考え) そうか！ 虎杖悠仁は器！ 常に肉体の中に自分以外の魂がある状態。だから自然に...
。

知覚しているのか？ 魂の輪郭を！

虎杖 (考え) 今まで俺の口から出た言葉は、全てウソだったんじゃないかと思えるくらい、腹の底から出た本音。

ぶっ殺してやる！

真人 フツ...祓うの間違いだろ、呪術師！

(考え) 虎杖悠仁は、自らの命を顧みない。人質による外的な「縛り」は、夏油に止められている。

(考え) ならば、殺したいほど憎い相手を殺せない時、彼は宿儺に頼るだろうか。

(考え) 順平で足りなければ、生徒を1人ずつ目の前で変えてやればいい。

(考え) 利害を超えた憎しみで、宿儺との交渉を促し、虎杖悠仁に「縛り」を課す。それで宿儺をこちらに引き入れる確率が上がれば万々歳。

(考え) だが、これは俺が彼より強いことが大前提。なかなかどうして...天敵！

虎杖 ううう...うおお～！うああ～！

ううっ！うあっ！

ううっ！ううっ！うああ！うああ！うああ！うああっ！

真人 フツフツ...

虎杖 (考え) ころころ形を変えやがる...締めや投げからの組み立ては考えない方がいいか？

真人 (考え) 攻撃が効くと分かった以上、形を変えのを大きくするのは得策じゃない。

虎杖、真人 (考え) ならば...

虎杖 (考え) ... 何百回でも何千回でも...グチャグチャになるまで...たたき潰す！

真人 (考え) ... より洗練された、殺すための形、殺すためのインスピレーションを...体現しろ！

虎杖 ハッ！

真人 ううう！

フツ...ハッ...フッフフツ！

虎杖 ハッ...うわっ！

うっ...うおお！うう...いつまでも伸び続けるわけじゃねえだろ！

真人 フツ....

虎杖 ああ...。

うううっ！ううう～！

真人 おっ！

うっ....

放すだろ、普通。

(考え) 形を広げすぎると、操作性と強度が落ちるな。

虎杖 ううっ！

真人 ん？

おっ！

虎杖 うううっ！

真人 ううっ...ヒヒッ！

虎杖 ああっ...あっ....

真人 ハア...君じゃ俺に勝てないよ。

さっさと替わんなよ...

虎杖 ああっ...ううっ....

真人 ... 宿儺にさ。

無為転変。

ハッ！

宿儺 俺の魂に触れるか...共に腹の底から小僧を笑った仲だ。一度は許す。

二度はない。

分をわきまえろ...しれ者が。

虎杖 替わんねえよ。言ったよな...ぶっ殺してやるって。

うううっ！

真人 ぐはっ...。

虎杖 うううっ！

真人 ぐうっ...。

虎杖 ううっ！ううっ！うあっ！ううっ！ううううっ！

真人 ぬううっ...うっ...。

虎杖 うああっ！

真人 ぐうう...あああ...。

虎杖 うあああっ！

は？

七海 うっ...。

真人 おお...。

虎杖 あっ...ナナミン...。

七海 フー...。

説教はあとで。現状報告を。

虎杖 2人...助けられなかった。

七海 (考え) どこまでも他人のこと...。

まずは君の体のことを。

虎杖 俺は平気。いっぱい穴開いてっけど。

七海 平気の意味…。

虎杖 あと、学校の人らは、全員体育館でぶっ倒れてる。

真人 何だ？ピンピンしてるじゃん、七三術師。お互い、無事で何よりだね。

ハグでもするかい？再会を祝して。

七海 虎杖君、あの鼻血は？

虎杖 えっ？俺が殴った。

七海 いつ？

虎杖 いっちゃん最初。

七海 やつの手に触れましたか？

虎杖 うん。

七海 私の攻撃はやつに効きません。

虎杖 ん？えっ…は？なんで？

七海 理由は説教の時に。

(考え) 1、虎杖君にやつの術式が効かない。2、虎杖君を殺せない理由がある。どちらにしろ好都合。

しかし、やつの動きは止められます。

お互いが作った隙に、攻撃を畳みかけていきましょう。

ここで確実に祓います。

虎杖 おう！